

- 2024 年度 春期 短期留学プログラム
- 2025 年度 春期 I セメスタープログラム
- 2025 年度 夏期 長期留学(UBC GATE-EDI / アルバータ大学)

2024 年 9 月 26 日
立命館大学 国際教育センター
(立命館留学サポートデスク)

【共通】募集要項:申込要件

◆ 募集要項の確認

募集要項は「募集要項:申込要件」、及びプログラムをカテゴリーで分けた「募集要項:プログラム編」があります。
両方の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。(申込用 URL は各プログラム編に掲載)
本要項は合格後、留学参加まで必要な情報を掲載しています。印刷していつでも確認できるようにしてください。

- ※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。
- ※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。
申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:申込要件 の目次

項番・項目名	ページ
A. 申込要件の確認(チェックリスト)	1
B. 本要項掲載 海外留学の特徴	2
C. 申込資格の確認(所属学部・回生 等)	3
D. 留学プログラムの情報収集	4
E. 留学プログラム・コース一覧	5
F. 「留学プログラム・コース一覧」の補足説明	6
G. 留学プログラムの申込スケジュール	7
H. 留学プログラムの申込について	8
J. 合格後の必要な手続きについて	9

項番・項目名	ページ
K. 外国籍学生の申込・参加について	9
L. 留学費用について	10
M. 奨学金について	11-12
N. 学籍と履修について	13
O. 健康管理に関する留意事項	14
P. 危機管理に関する留意事項	14
Q. ホームステイに関する留意事項	15
R. 留学プログラム参加に関する承諾事項	16-18
S. その他の留学プログラムについて	19

◆ 本募集要項対象の 別冊「募集要項:プログラム編」は以下の 4 種類になります。

	募集形式	プログラム名	掲載コース
募集要項:プログラム編 ①	【申込抽選】	●異文化理解セミナー	4 コース
募集要項:プログラム編 ②	【書類選考】	●Advanced Global Fieldwork Project ●現地で学ぶ初修語セミナー ●海外スタディ	10 コース
募集要項:プログラム編 ③	【書類選考】	●I セメスター留学プログラム	2 コース
※募集要項:プログラム編 ④	【書類選考】	●立命館・UBC GATE-EDI プログラム ●立命館・アルバータ大学「北米の言語・文化・社会」	2 コース

※ ④のみ、出発時期・申込期間が異なります。(プログラム編④ の発行は 2024 年 10 月 8 日を予定しています。)

◆ お問い合わせ先

本要項掲載の留学プログラムに関しては、BKC 「立命館留学サポートデスク」にて担当しています。
問い合わせは、まず 本募集要項、及び HP 内 FAQ 記載内容を確認いただいた上で以下の方法で行ってください。

- ① リクエストフォームによる問い合わせ (留学 FAQ) → → → → → → → → QR コード
- ② 下記記載、電話番号へ電話による問い合わせ
- ③ BKC 留学サポートデスクにて対面による問い合わせ



※ 所属キャンパスで対面の相談を希望する場合、各キャンパス「出張相談会」にて可能です。

本要項 4ページ「D-I 留学フェア スケジュール」にて日程をご確認ください。

また、それ以外の日程では、各キャンパス国際教育センターから内線で BKC 担当デスクへの連絡も可能です。

※ 事前にリクエストフォームやお電話でアポイントを取り、Zoom を利用した留学個別相談にも応じます。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

※ 長期留学:UBC・アルバータ大 プログラム内容については、国際教育センター(衣笠)が担当しています。

A. 申込要件の確認: 申込・合格後の自己都合による参加辞退は認められません!!

合格者は、期限内の申込金納入確認後、正式な派遣候補者となりますが、併願の場合の第2志望、第3志望の申込を含め、合格後の自己都合による辞退は認められません。正当な理由なく辞退された場合はそれ以降、国際教育センター・全学募集留学プログラムへの申込資格を失うなど、ペナルティーを科せられる場合があります。また、納入後の辞退は、本学から取消・中止を命じられた場合を含め、理由を問わず、必要な取消料実費を負担していただきます。

必ず以下のリストで申込要件チェック項目を確認し、合格後は自己都合による辞退はしないことを前提に、事前に父母等、費用負担者の十分な理解を得たうえで申込をしてください。

申込要件 チェックリスト	参照項番
☐ 1. 立命館大学 海外留学プログラムの主旨と、派遣留学生の「心構え」について理解した。	B
☐ 2. 所属学部・回生など、対象プログラム・コースの申込資格が自身にある事を確認した。	C
☐ 3. 申込するプログラム・コースについては、必要な情報や特徴を確認した。 ※ 特に、滞在形態がホームステイのコースに関しては、「Q.ホームステイに関する留意事項」の内容を十分に確認し、理解した上で申込してください。 ※ 各プログラム・コースの情報は、立命館大学海外留学ホームページからも参照してください。	D・E・F・Q プログラム編
☐ 4. 申込コースの日程(前後数日間を含む)と同期間に個人的に参加が必要な行事・課外活動・就職活動などの予定はない事を確認した。	E
☐ 5. 申込から出発までの流れ、申込金の納入金額や期限、申込方法について確認した。 ※ 合格発表(又は抽選結果発表)後、数日内で申込金の納入が必要になります。 ※ 各種ガイダンスへは参加必須です。詳細はガイダンス前に manaba+R にて案内します。	G・H・L プログラム編
☐ 6. 参加に必要な諸手続きの概要を確認し、定められた期限までに手続きを完了できる。 ※ 事情により手続きが遅延する場合は、留学サポートデスクへ事前に連絡してください。	J プログラム編
☐ 7. 自身の国籍や第一言語を確認し、日本国籍以外の場合は、その留意事項を確認した。	K
☐ 8. 留学に必要な費用を確認し、父母等、費用負担者と資金計画についてよく話し合い、提示された費用が変動する可能性も含め、十分な理解を得た上で期限までに費用を納入できる。 ※ 奨学金に関しての情報もあわせて確認してください。	L・M プログラム編
☐ 9. 申込コースの、単位授与科目と、参加による自身の履修への影響が問題ないことを確認した。 ※ 特に1 セメスター留学に関しては申込前に必ず学部事務室へ履修相談をしてください。	N
☐ 10. 健康管理に関する留意事項と、自身の留学プログラム申込に問題ないことを確認した。 ※ 留学の参加には、当年度の学内健康診断の受診が必須です。早めに受診してください。	O
☐ 11. 危機管理、及び立命館大学の催行判断についての留意事項を確認した。	P
☐ 12. 往復路の航空移動や、現地でのエクスカージョンなど、必要な場面においてリーダーや現地担当者、教員の指示に従い、他の参加者と団体行動をとれる事が必要です。 ※ 航空は団体手配の為、東京等の乗継を含めて途中参加、途中離団は出来ません。	—
☐ 13. 原則、一部のプログラム以外は、引率教員や添乗員の同行は無く、参加者全員が協力して空港での乗継や、到着時・現地出発時の対応を行う必要があります。	—
☐ 14. プログラム内容や滞在先情報など、現地からの情報は出来るだけ速やかに共有しますが、各関係機関の対応により、直前の共有や、情報が十分では無いまま出発する可能性があります。	—
☐ 15. 「留学プログラム参加に関する承諾事項」の記載事項を父母等も含め確認、同意した上で申込をし、合格後は指示に沿って、「本人」と「父母等」共に承諾書に署名をして提出できる。 ※ 留学前、及び留学中にかかわらず必要な際に、本人とスムーズに連絡が取れない場合など、本人に承諾を得ることなく、承諾書にご署名いただいた父母等へ、本学から連絡する事があります。	R

※ 「参照項番」記載の本要項の項番、または「募集要項: プログラム編」から対象コースの情報を確認してください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

B. 本要項掲載 海外留学の特徴

海外留学では、語学力向上はもちろん、そこで得られた様々な経験、逆境への対応、問題解決を通して、「コミュニケーション能力」「積極性」「タフさ」「自己管理能力」「自信」など、総じて「人間力」を身に付ける事が可能です。特に感性の豊かな年代で海外留学の体験をすることは、「国際感覚」と「普段の生活のありがたみ」を学ぶことに繋がり、過年度参加者の多くが意識改革や学習への意欲・スキル向上により、進路や社会進出への成果につなげています。

立命館大学では「世界で通用する国際的な人材の育成」をめざして、多くの学生に海外留学の機会を提供する為、本学の単位を授与又は認定し、留学支援を目的とした各種奨学金を利用できる、正課の留学プログラムを企画しています。学外で（旅行社など営利企業で販売）提供される留学プログラムとは、異なる以下の特徴がありますので内容を確認の上、申込を検討してください。

● **奨学金：** 本学から、原則参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金を準備しています。

● **単位授与・学籍：** 留学プログラムの履修により、内容に応じた単位の授与があります。また 1 セメスター以上の開講期間にまたがるプログラムに参加する場合でも、学籍は「留学」となり、制度上、標準修業年限内での卒業が可能です。

● **申込要件：** 立命館大学の正規生であることの他、申込には定められた要件を満たすことが必要です。「A. 申込要件の確認」(チェックリスト)にて、内容を確認、理解したうえで申込してください。

● **手続きサポート：** 立命館大学のグループとして協定校のプログラムに参加し、航空券は本学で手配します。manaba+R などを通して必要な情報をタイムリーに発信し、協定校への就学や渡航に関して必要な手続きは、ガイダンスなどを通してサポートする為、海外留学、海外渡航が初めての方も安心して参加いただけます。

● **より参加しやすい費用の追及：** コストのかかる仲介組織を介さずに、直接協定校が運営するプログラムを手配しており、航空便は複数旅行社からの提案を比較して手配することで、皆さんの参加しやすさを追求しています。

● **危機管理：** 万が一、留学プログラム実施地域で大きな事件や災害などの有事が発生した際に、立命館大学として学生の安否確認や保護者対応を行い、留学中の参加者個別のトラブルに 24 時間対応する相談窓口システムを構築しています。また参加条件として、大学で包括契約をしている海外旅行保険の加入を義務付けています。

● **催行判断：** 申込者数が各プログラムの最少催行人員に満たない場合や、協定校側の諸事情による理由の他、外務省の危険情報、感染症危険情報をもとに、大学として催行中止の判断をする場合があります。

● **ガイダンス・渡航の為の諸手続き：** 本学正課の留学として、事前(事後)に設けられるガイダンスや、事前・事後の関連授業へ必ず出席すること、及び、参加に必要な諸手続きを指示通りに完了することを参加条件としています。

● **定められたルールの順守：** 出発前後・渡航中において、本学の定めたルールを順守する必要があります。各プログラムは、受入協定校の協力、及び、本学と協定校との良好な関係のもとで継続的に実施されており、協定校や関係機関に感謝の気持ちを持って参加いただく姿勢が必要です。万一、本学、又は協定校から派遣者がプログラムの参加に適していないと判断された場合、参加取消や、途中帰国していただく場合があります。

※ 参加学生は、私費での留学や、旅行社等のあっせんする企画の参加者ではありません。

立命館大学から派遣される正課の留学生として、有意義な留学にすべく自ら努力することが求められます。

C. 申込資格の確認 (所属学部・回生 等)

1. 実施年度、本学正規生として、プログラム募集期間・実施期間・単位授与されるセメスターは「休学中」にあたらない。
2. 留学期間中、本学の学籍が除籍(学費未納のための除籍など)や、卒業になることはない。
※ 除籍となった場合は、例え留学期間中であっても、留学を中止して途中帰国していただきます。
3. 申込コースと同時参加が認められていない、他の留学プログラムへの参加実績・予定はない。
※ 各学部で実施の留学プログラムへ申込する場合は、実施学部にて同時参加の可否を確認してください。
※ 過年度、短期・1 セメスター留学に参加された方は、同一コース(協定校)へ再度申込することは出来ません。
4. 下表にて所属学部学科(横軸)とプログラム(縦軸)の交差箇所に記載された「申込可能な回生」を確認してください。
記載されていない回生や、「対象外」となっている場合は対象プログラムに申込できません。
※ 長期留学(UBC GATE-EDI/アルバータ大学)の申込可能回生は、募集要項: プログラム編 で確認してください。
※ 休学や、進級保留等が発生した学生は、下記記載の申込可能回生と、取扱いが異なる場合がありますので、
対象者は、申込前に所属学部事務室に相談・確認してください。

● 申込可能回生確認表 ※ 以下、記載プログラム・コース名は省略しています。E. 一覧表の項番と照合してください。

対象プログラム コース名 所属学部・学科 (入学月)		異文化理解 セミナー	Advanced Global Fieldwork Project	初修語セミナー		海外スタディ		1セメスター留学	
		7.北京		8.高麗					
		1.イリノイ		9.トゥールーズ	13. ラトガーズ	14. マレーシア	15. ワシントン	16. UCデービス	
		2.ボストン		10.ライプツィヒ					
		3.トロント		11.アルカラ					
4.ウォーリック	6.チェンマイ	12.モンテレイ							
法学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
産業社会学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
国際関係 学部	4月入学	1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
	9月入学	1-4回生	1-4回生	1-4回生		2-4回生	1-3回生	1-4回生	1-3回生
文学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
経済学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
スポーツ健康科学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
食マネジメント学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
理工学部	各学科	1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
	環境都市工学	1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-2回生	対象外	1-3回生	1-3回生
生命科学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
薬学部	薬学科	1-5回生	1-5回生	1-3回生		1-5回生	2-5回生	1-4回生	1-5回生
	創薬科学	1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
経営学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
政策科 学部	4月入学	1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
	9月入学	1-4回生	1-4回生	1-4回生		2-4回生	1-3回生	1-4回生	1-3回生
総合心理学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
映像学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
情報理工学部		1-3回生	1-3回生	1-3回生		1-3回生	2-3回生	1-3回生	1-3回生
グローバル教養学部		対象外	対象外	対象外		対象外	対象外	対象外	対象外

※ グローバル教養学部生は、カリキュラムの兼ね合いから本要項掲載の留学プログラムには参加できません。

D. 留学プログラムの情報収集

D-1 「秋の留学フェア 2024」スケジュール(留学プログラム申込期間のプロモーションイベント)

※ 所属キャンパスで対面の相談を希望する場合は、日程が合えば以下出張相談会の日程をご利用ください。

日付	時間	イベント名	場所・形式	内容
10/1(火)	12:20 -12:50	短期・1セメスター留学 説明会「留学のキホン」 ※各キャンパス実施	OIC A棟2階 AN212	留学募集 説明会 当日募集要項 配布あり
10/2(水)			衣笠C 洋洋館3階 YY302	
10/3(木)			BKC Cアーク2階 BBP ROOM1	
10/1(火)	14:00 -17:00	留学サポートデスク 出張相談会 ※各キャンパス実施	OIC A棟1階 BBPラウンジ	短期・1セメの 担当が各CPS で相談会
10/2(水)			衣笠C 明学館1階 留学サポートデスク	
10/3(木)			BKC セントラルアーク2階 BBP	
協定校協力企画 ①～⑥ 及び【特別編】				
9/27(金)	09:00 -10:00	① イリノイカレッジ(アメリカ)	ZOOM(オンライン Liveセッション)	現地協定校 担当者による Liveセッション
9/30(月)	12:20 -12:50	② ボストン大学(アメリカ)	OIC A棟1階 AC130 (Zoom参加可)	
10/1(火)	09:00 -10:00	③ ワシントン大学(アメリカ)	ZOOM(オンライン Liveセッション)	
10/1(火)	12:15 -13:15	④ モンテレイエ科大学(メキシコ)	ZOOM(オンライン Liveセッション)	
10/3(木)	17:00 -18:00	⑤ ウォーリック大学(イギリス)	ZOOM(オンライン Liveセッション)	
10/9(水)	15:30 -16:30	⑥ UCデービス(アメリカ)	BKC Cアーク2階 BBP (Zoom参加可)	
10/4(金)	16:20 -17:20	【特別編】ヨーク大学(イギリス) ※次年度夏出発 募集対象校	衣笠C BBP イギリスへの1セメスターに興味のある方!	短期・1セメの 担当が各CPS で相談会
10/9(水)	10:00 -17:00	留学サポートデスク 出張相談会 ※各キャンパス実施	BKC Cアーク2階 BBP	
10/10(木)			OIC A棟1階 BBPラウンジ	
10/11(金)			衣笠C 明学館1階 留学SD	

※ ZOOM(オンライン開催)は全て同じ URL よりご参加いただけます。

<https://us02web.zoom.us/j/88650288708?pwd=LpjTwmHgOLOOIbSRXXj2ujfp3Haf8j.1>
ミーティング ID: 886 5028 8708 パスコード: 894841

D-2 「立命館大学 留学プログラム」ホームページ内の情報概要

◆ 立命館大学 海外留学プログラム HP: <https://www.ritsumeai.ac.jp/studyabroad/>

※ ホームページは検索サイトから「立命館大学 海外留学プログラム」で検索してください。

以下の情報を留学検討の参考にしてください。

● NEWS (トップページ)

9/19 発信 「秋の留学フェア 2024」開催のご案内 にて各種イベントのスケジュール、参加方法をご覧いただけます。

※ 上記の他、UBC やアルバータ、その他長期の募集説明会などの情報も、今後 UP します。

● 【短期・1 セメスター】過年度参加者の「報告書」及び、参加学生による「作成動画」・「体験談動画」

- ① 立命館大学 海外留学プログラム HP トップページ上段タブ「留学プログラム」をクリック
- ② 全学募集プログラム一覧から、興味のあるプログラムのリンクを選択してクリック
- ③ プログラム紹介ページを一番下までスクロール
- ④ 一番下の右端「報告書」をクリックすると、OneDrive から、報告書や動画リンク集が確認出来ます。

※ 過年度参加者の「報告書」については、「P-3 新型コロナウイルス禍による影響」を踏まえて参照してください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

E. 留学プログラム・コース一覧(本要項対象)

	プログラム・コース名			派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態		ビザ
	派遣期間(日本発着)			都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)		
異文化理解セミナー									
研修言語									
1	イリノイカレッジ	(英語)	アメリカ	24名	10名	ホームステイ/寮	電子		
	2025/02/02(日)～ 2025/03/04(火)	31日間	ジャクソンビル	抽選	カスタム	出国日まで			
2	ボストン大学	(英語)	アメリカ	38名	10名	ホームステイ	電子		
	2025/02/09(日)～ 2025/03/09(日)	29日間	ボストン	抽選	オープン	出国日まで			
3	トロント大学	(英語)	カナダ	50名	10名	ホームステイ	電子		
	2025/02/09(日)～ 2025/03/09(日)	29日間	トロント	抽選	オープン	出国時+1日以上			
4	ウォーリック大学	(英語)	イギリス	49名	20名	ホームステイ	不要		
	2025/02/08(土)～ 2025/03/10(月)	31日間	コベントリー	抽選	カスタム	出国日まで			
Advanced Global Fieldwork Project									
研修言語									
5	ハノイ貿易大学	(英語)	ベトナム	30名	10名	ホテル/ホームステイ	不要		
	2025/02/16(日)～ 2025/02/26(水)	11日間	ハノイ	選考	カスタム	入国時+6ヵ月以上			
6	チェンマイ大学	(英語)	タイ	30名	10名	ホテル/ホームステイ	不要		
	2025/02/15(土)～ 2025/02/26(水)	12日間	チェンマイ	選考	カスタム	入国時+6ヵ月以上			
現地で学ぶ 初修語セミナー									
研修言語									
*EUR3カ国は、電子認証(ETIAS)導入可能性あり									
7	北京大学	(中国語)	中国	35名	10名	寮	要		
	2025/02/23(日)～ 2025/03/22(土)	28日間	北京	選考	オープン	入国時+6ヵ月以上			
8	高麗大学	(朝鮮語)	韓国	50名	30名	ホテル	不要		
	2025/02/09(日)～ 2025/03/08(土)	28日間	ソウル	選考	カスタム	入国時+3ヵ月以上			
9	トゥールーズ大学 ジャンジョレス校	(仏語)	フランス	24名	10名	ホームステイ	不要*		
	2025/02/01(土)～ 2025/02/24(月)	24日間	トゥールーズ	選考	カスタム	シェンゲン出国+3ヶ月			
10	ライプツィヒ大学	(独語)	ドイツ	25名	10名	フラットシェア又は寮	不要*		
	2025/02/22(土)～ 2025/03/22(土)	29日間	ライプツィヒ	選考	オープン	シェンゲン出国+3ヶ月			
11	アルカラ大学	(スペイン語)	スペイン	34名	15名	ホームステイ	不要*		
	2025/02/01(土)～ 2025/03/02(日)	30日間	アルカラ デ エナレス	選考	カスタム	シェンゲン出国+3ヶ月			
12	モンテレイ工科大学	(スペイン語)	メキシコ	24名	12名	ホームステイ	不要		
	2025/02/10(月)～ 2025/03/11(火)	30日間	グアダラハラ	選考	カスタム	出国日まで			
海外スタディ									
研修言語: (英語)									
13	ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」		米国	15名	8名	協定校施設	電子		
	2025/02/04(火)～ 2025/03/05(水)	30日間	ニューヨーク	選考	ミックス	出国日まで			
14	マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」		マレーシア	25名	10名	協定校施設	不要		
	2025/02/22(土)～ 2025/03/08(土)	15日間	ジョホールバル	選考	オープン	入国時+6ヵ月以上			
1セメスター留学プログラム									
研修言語: (英語)									
15	立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」		米国	25名	12名	ホームステイ	要		
	2025/03/30(日)～ 2025/07/20(日)	113日間	シアトル	選考(語)	カスタム	出国日まで			
16	立命館・UCデービス校「アメリカの言語・文化・社会」		米国 CA州	30名	10名	ホームステイ	要		
	2025/03/26(水)～ 2025/09/07(日)	166日間	デービス	選考(語)	オープン	出国日まで			
長期留学プログラム									
研修言語: (英語)									
17	立命館・UBC GATE-EDI		カナダ	75名	-	学生寮	要		
	2025/08/下旬～ 2026/04/中旬	約8ヶ月～	バンクーバー	選考(語)	カスタム	出国時+1日以上			
18	立命館・アルバータ大学「北米の言語・文化・社会」		カナダ	15名	-	学生寮	要		
	2025/08/下旬～ 2026/04/下旬	約8ヶ月	エドモントン	選考(語)	オープン	出国時+1日以上			

F. 「留学プログラム・コース一覧」の補足説明

申込プログラムは、「募集要項: プログラム編」、及び「立命館大学 海外留学プログラム ホームページ」より、参加費用、訪問都市、参加条件、特徴やテーマなど、情報収集の上 自身の目的にあったものを選択してください。尚、日程を含む記載の情報は、本要項発行時点の情報に基づいて記載しており、変更が生じる可能性があります。

F-1 「募集定員」・「最少人数」・「募集形式」

「募集定員」、「最少人数」は、関係機関の手配状況から設定、申込者数が最少未満の場合、原則催行中止となります。

「抽選」は、募集定員以上の申込があった場合、抽選を行い、申込金納入確認の上合格者を決定します。

「選考」は、申込時に申込書類を提出し、本学担当教員による審査の上可否を決定します。

また、「選考(語)」と記載のコースは、語学要件が必要となる為、申込時、語学力を証明する書類が必要になります。

申込書類の詳細は、「募集要項: プログラム編」掲載の「書類選考プログラム申込書類について」でご確認ください。

F-2 「プログラム形態」

- **カスタム:** 立命館大学独自の為に協定校から提供されるプログラムで、授業は原則 本学の学生のみとなります。

参加人数によっては、全員が一つのクラスで授業を受ける可能性があります。

※ プログラムによっては、一部授業や課外活動で国内外の他大学生と合同になる場合もあります。

- **オープン:** 協定校が海外留学生に向け広く募集するプログラムに、立命館大学からの派遣学生として参加します。

授業クラスは協定校の指定条件により、原則、日本国内外からの留学生も含めて編成されますが、

催行時期、国別の留学生数の状況や、語学レベルによってはほぼ日本人のみのクラスになる場合、

また、一部協定校の方針によっては、立命館大学生のみのクラスになる場合もあります。

- **ミックス:** 留学期間の一部はオープンプログラムへ参加、一部はカスタムで立命館大学独自のプログラムになります。

F-3 「滞在形態」

- **ホテル:** 協定校、又は旅行社が手配のホテルへ宿泊します。原則、本学参加学生 2-3 名で 1 室になります。(海外のホテルでは、シングルルームの設定がありません、原則複数名で 1 室の宿泊になります。)

- **寮:** 基本的にホテルやホームステイより滞在費が抑えられます。ゲストや留学生向けの宿泊施設の場合や、一般学生寮を利用する場合と様々です。

※ 複数名で 1 室のケースが多く、他国を含め他大学学生と同室になる場合もあります。

- **ホームステイ:** 現地の一般家庭に入って生活する為、その国の文化や生活習慣を実体験することができます。

ホストファミリーとのコミュニケーションが必要になる為、語学に慣れる良い機会になります。

ホテルや学生寮での滞在とは、根本的に違う形態のため、プログラムへ参加する場合は、本要項 15 ページ

「Q. ホームステイに関する留意事項」を確認し、十分に理解・納得して申込していただく必要があります。

※ ホームステイでもまれに、食事提供無しで、単純にコストを抑えた宿泊施設として利用する場合があります。

- **フラットシェア:** ホームステイに近い形態ですが、滞在費用を抑える目的で利用します。オーナーの住居(マンション等)の 1 室を借りて滞在するケース、オーナーは居住していない部屋を複数で利用するケースなど様々です。手配できる人数により、学生寮とフラットシェアの組合せ(協定校側によるアサイン)の場合もあります。協定校が参加者分をまとめて手配しますが、立地を含め、同じ費用でありながら参加者によって差が発生する事はありませんので、その点を了解した上で申込いただく必要があります。

※ **【滞在形態共通の留意事項】** 複数名同室の場合の相手学生は事前希望できません。

F-4 「ビザの要否」・「パスポートの必要有効期限」(日本国籍)

日本国籍参加者を対象に、ビザの要・不要やパスポートの必要有効期限をコース一覧に記載しています。

ビザ欄が「**要**」又は「**電子**」の場合の申請手続きについては、「募集要項: プログラム編」に概要を記載しています。

※ ビザ欄が「**電子**」と記載されているプログラムは、事前にオンラインでの「電子渡航認証」が必要になります。

※ ビザ欄に「**電子(自)**」と記載されている国は、代行手続きが出来ない為、自身での登録手続きが必要です。

※ ビザ取得、及び電子渡航認証に関しての手続き詳細は、合格後のガイダンスで改めてお知らせします。

※ 外国籍は国籍・渡航国によりビザ要否、手続きが異なります。「K. 外国籍学生の申込・参加について」をご確認ください。

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

◆ 募集要項プログラム編 ①【抽選】 / ②③【選考】(短期・1 セメスター)

内容	プログラム編 ①【抽選】 日時・詳細	プログラム編 ②③【選考】 日時・詳細
【共通】 申込期間	10/9(水)12:30～10/15(火)15:00 ※ オンライン申込	
【抽選】 抽選結果発表	10/18(金)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表	※ 【選考】書類選考期間 10/18(金)～10/22(火)
【抽選】 申込金納入	10/22(火)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、合格・派遣候補確定	
【共通】 合格発表	10/24(木)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表 【抽選】(対象コースのみ)＜2次募集＞募集要項:プログラム編 発行	
【選考】 申込金納入		10/28(月)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、派遣候補確定
【抽選】 2次募集申込期間	10/25(金)12:30～10/28(月)15:00 ※ 追加募集できるコースのみ設定	
【共通】 2次合格発表	10/31(木)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表 【抽選】2次募集合格者	【選考】辞退による繰上合格者
【共通】 合格者ガイダンス	11/3(日)9:00～15:00(予定) ※ 衣笠キャンパス 対面実施(詳細は合格者発表時に案内)	
【共通】 2次合格申込金納入	11/5(火)15:00 までに振込手続 【抽選】2次募集合格者	【選考】辞退による繰上合格者

内容	日時・詳細
申込期間	10/31(木)12:30~11/6(水)15:00 ※ オンライン申込
面接対象者発表	11/20(水)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表 ※ 原則、書類選考のみ。書類選考を基に一部の方に面接を実施する場合があります。
面接選考期間	11/22(金)~11/29(金)【対象者のみ オンライン面接】 ※ 対象者へ上記期間内、平日にて面接日時の指定をします。
合格発表	12/11(水)13:00 ※ manaba+R 個人通知で発表
合格者ガイダンス	12/11(水)18:00~19:00 ※ オンライン
申込金納入	12/18(水)15:00 まで ※ 辞退する場合は納入期限までに申し出て下さい。

【2次募集】申込期間	2025年 1/8(水) 10:00～1/14(火) 15:00 ※ オンライン申込
面接対象者発表	1/23(木) 12:30 ※ manaba+R 個人通知で発表 ※ 原則、書類選考のみ。書類選考を基に一部の方に面接を実施する場合があります。
面接選考期間	1/24(金)～1/31(金)【対象者のみ オンライン面接】 ※ 対象者へ上記期間内、平日にて面接日時の指定をします。
合格発表	2/19(水) 12:30 ※ manaba+R 個人通知で発表
合格者ガイダンス	2/20(木) 13:00～15:00(予定) ※ オンライン
申込金納入	2/26(水) 15:00 まで ※ 辞退する場合は納入期限までに申し出て下さい。

● お問い合わせ先:「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

H. 留学プログラムの申込について

- 申込方法: 申込プログラムが掲載された「募集要項: プログラム編」を確認してください。
- 申込期間: 前頁、「G. 留学プログラムの申込スケジュール」を確認してください。
- ※ 申込はオンラインで、①「申込者情報登録フォーム」と、②「留学プログラム申込フォーム」の2段階の登録が必要です。
- ※ 募集要項: プログラム編④「2025 年 夏期 長期留学 UBC・アルバータ」のみ、申込期間が異なります。
- ※ 募集要項: プログラム編 ①②③では、たとえ留学期間が重なっていても、複数プログラムの参加は出来ません。
(募集要項: プログラム編 ①②と、④のプログラムにそれぞれ参加することは可能です。)
- ※ 募集要項: プログラム編 ①②③④で分かれている4つのカテゴリ内で、第1～第3まで、併願申込することは可能です。
カテゴリをまたいで、プログラム編①掲載プログラムと②掲載プログラムで併願申込することは出来ません。
- ※ 第2志望、第3志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。十分検討の上申込をしてください。

H-1 募集要項: プログラム編①【抽選】掲載のプログラムについて

- 各コース、募集定員以上の申込があった場合は抽選を行い、候補者が期限までに申込金を納入したことを確認した上で、派遣候補合格者として発表します。
- 抽選は、プログラム編①内で抽選により対象者の優先順位を決め、上位者から順に志望コースへ割当する為、「専願(1コースのみ)」申込者と、「併願(第2、第3志望あり)」申込者の間で、抽選時の有利・不利はありません。
- ※ 併願申込者の場合、優先順位上位者の第1志望から各プログラムの定員まで割当し、不足が出たプログラムへ、割当されていない優先順位上位者の第2志望を割当、同様に不足が出たプログラムへ第3志望を割当します。
- 原則、結果発表後の自己都合による辞退は認められませんが、万一、期限までの申込金未納などで辞退者が出た場合、抽選結果で候補者にならなかった申込者の中で、優先上位から、候補者に繰り上げられる場合があります。

H-2 募集要項: プログラム編②③④【選考】掲載のプログラムについて

- 各コース、書類選考により本学担当教員が合否を決定します。定員以上の申込者があった場合、本来合格するレベルにあっても申込者の選考結果順位から、やむを得ず補欠合格(辞退が無い場合はそのまま不合格)になる場合があります。
- 併願申込をする場合、申込コースそれぞれで申込書類を作成し、提出することが必要です。
- 募集要項: プログラム編にて申込書類について十分確認し、不備の無い様に準備・提出してください。
- 募集要項: プログラム編④「長期留学 UBC・アルバータ」は、原則書類選考のみですが、書類選考を基にして、一部の方に選考の為に面接を実施する場合があります。

H-3 2次募集について

- 募集要項: プログラム編 ①【抽選】異文化理解セミナー
合格発表後、プログラム編 ① 掲載コース内で、まだ受入に余裕のあるコースは2次募集を行う場合があります。
本募集の抽選・選考の結果によって、2次募集で提示されたコースの中から改めて検討・申込することが出来ますが、申込期間が短い為注意してください。
- 募集要項: プログラム編 ④【選考】長期留学 UBC・アルバータ
1次募集の申込者数に関わらず、2次募集を行います。スケジュールは前頁、項番 G. を確認してください。

H-3. 申込後の参加辞退(取消料)

- 抽選結果、又は選考による派遣候補決定後、やむを得ない理由により、参加を辞退する場合は、留学サポートデスクへ、合格者本人より連絡してください。(最終、辞退理由を記入した、辞退届の提出により受理されます。)
- 申込金納入後に、辞退を申し出た場合、または本学の判断で参加資格を取り消された場合は、理由の如何に関わらず、取り消した時点で関係機関に発生する取消料を負担していただきます。
- ※ 協定校関連費用は、取消料確認に時間がかかることや、早い段階から全額負担になる可能性があります。
 - ※ ビザ取得など渡航手続きなどが進行している場合、関連する手続費用は原則返金されません。

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

J. 合格後の必要な手続きについて

以下、概要です。合格後に案内される指定期限までに手続き完了する事を了解したうえで申込してください。
無連絡で手続きを遅延した場合、状況によりプログラムへの参加資格取消と判断される場合があります。

- **申込金納入**（抽選結果、又は合格発表後、速やかに納入が必要です。）
- **留学プログラムに参加の為、本学内提出書類**（パスポートコピー、参加に関する承諾書 等）
※ 一部書類は、父母等署名の為、実家を離れて生活する参加者は、書類を郵送して署名をもらうなどが必要です。
- **プログラム出発年度内の「健康診断」受診**
- **海外旅行保険加入に関する手続**
- **費用納入**（プログラム費用・海外旅行保険費用）
- **協定校で就学する為の指定オンライン手続き**（AGFP 以外のほぼすべてのコースで必要）
- **ホームステイ・学生寮を手配する為の指定オンライン手続き**（プログラムの宿泊形態による）
- **指定された予防接種**（協定校により参加条件となっている一部のプログラム）
- **ビザ(査証)手続き**（渡航・就学にビザが必要となる一部のプログラム） など

J-1 一般旅券(パスポート)について

現在、各プログラム参加の為に有効なパスポートをお持ちでない方は、各自で申請する必要があります。
パスポートの申請・取得は、原則、住民票のある都道府県の申請窓口で行いますが、住民票が遠方にあり、通学の為、京都・滋賀・大阪などに居住している「学生」は、居住都道府県で申請・取得が可能です。（居所申請）
プログラムによって、ビザや協定校就学の手続きの為、合格後すぐにパスポートが必要なプログラムがあります。

**★ 有効なパスポートを持っておらず、実家(住民票)が遠方にある学生は原則、
居所申請を前提として、プログラムへ申し込む際(合格発表前)に最低限、以下を行ってください。**

- ① インターネットで、パスポート居所申請や戸籍謄本入手に必要な手続き方法を確認する。
- ② 短期・1 セメスター留学に申し込む方は、事前に「戸籍謄本」を入手しておく。

2024 年 3 月の戸籍法改正により、戸籍謄本の広域交付制度が始まり、本籍地以外の市区町村区役所でも窓口で本人の申請により、取得できるようになりました。事前に確認の上、実家へ依頼する方法も含めて、事前に「戸籍謄本」を入手しておき、合格後、速やかにパスポートの申請・取得ができるように準備をしておいてください。

- ※ 取得には必ず窓口へ行き、申請後 7～10 日程度必要です。手続きに関しては、各自で事前に確認してください。
- ※ 有効期限がプログラム終了までであってもパスポート更新手続きが必要な場合があります。（プログラム編 参照）
パスポートは有効期限内であっても、残存 1 年未満であれば更新（切替申請）が可能です。

K. 外国籍学生の申込・参加について

外国籍学生が申込する場合、参加の為に在留資格(有効期限等)や、必要な手続きを各自で事前に確認してください。

**自身の国籍、及び渡航国に応じたビザ取得手続きを、自分自身で手続しなければいけない場合や、申請に時間がかかり、必ずしもプログラム参加にビザ取得が間に合わない可能性があります。
ビザ取得がプログラム参加に間に合わない為、やむをえずプログラム参加を取消する場合においても、発生する取消料・手続費用は 本人の負担になることを踏まえて、申込の慎重な判断が必要です。**

- ※ 日本国籍とは別の査証取得手続き等が必要になる場合の費用は、プログラム費用とは別に自己負担となります。
- ※ ビザによっては、代行業者による手続サポートが出来ない為、すべて自身の責任で手続を進める必要があります。
- ※ 二重国籍を持っている学生は、申込時に申告して下さい。（参加にデメリットになるケースはほぼありません。）
- ※ 日本に長期在住の学生でも「みなし再入国許可」の対象とならない方は、再入国許可証の取得が必要です。
（みなし再入国の対象有無に関しては、所轄の出入国在留管理局へご確認ください。）
- ※ 参加にあたり、各種手続資料、ガイダンスは日本語のみである為、一定以上の日本語理解力が必要になります。
- ※ 自身の第一言語が「研修言語」に設定されているプログラム・コースには申込できません。

【例】中国籍だが日本在住で、第一言語が日本語の場合、研修言語が中国語に設定されているコースの参加は可能。

L. 留学費用について: 必ず事前に父母等、費用負担者と相談して資金計画を立ててください。

本要項発行時に予測される参加費用は、「募集要項:プログラム編」に想定額として記載しています。

最終的に費用は実費算出を行い、事務局での緩衝要素がない為、以下案内のタイミングにより変動します。

- ① 募集要項に掲載 (募集要項作成時点の情報によって算出・想定される、最少～最大費用)
- ② 合格者ガイダンス (実際の合格者数と、合格者ガイダンス実施時点の最新情報による調整後の想定費用)
- ③ 最終案内 (出発の1～2ヵ月前に、以下変動要素の確定による、最終費用と納入の案内)

- 協定校と詳細を詰めていく上での、必要な内容修正による変動
- 参加人数による算出費用の変動
- 現地プログラム費用の現地通貨支払い時為替レートの変動
- 航空会社設定 燃油サーチャージの変動

※ 長期留学プログラム(UBC/アルバータ)は出発時期が次年度になる為、上記のタイミングと異なります。
また、募集要項発行時点では、前年度費用を参考とした参考費用を掲載する場合があります。

L-1. 留学プログラム申込金の支払いについて

各コースの合格者は、合格発表後まもなく(4日～1週間)、以下の申込金を納入していただきます。

プログラムによっては、大きな金額になりますが、申し込む際には事前に準備しておいてください。

申込金、及びその他プログラム費用の具体的な納入日は募集要項:プログラム編より確認してください。

対象プログラム	納入金額
● Advanced Global Fieldwork Project	50,000 円
● その他の 短期留学プログラム	100,000 円
● 1セメスター留学プログラム ● 長期留学プログラム(UBC GATE-EDI / アルバータ大学)	300,000 円

※ 申込金は、プログラム費用の一部として充当されます。期日までに納入がない場合、参加資格を失う場合があります。

L-2. 留学プログラム費用の構成について

以下は基準となる費用構成です。本学に納入する参加費用と、その他必要な費用を計算して資金計画を立ててください。

◆「参加費用に含まれるもの」(渡航前ガイダンス時、最終の費用案内で構成別の費用内訳を提示します)

- 協定校が運営する、現地プログラム費用・実習費(授業料、フィールドトリップ費用・空港送迎費用など)
- 現地滞在費用・滞在条件に含まれる食事費用(各コースの滞在形態に合わせた費用)
- 旅行社手配の移動費用(航空手配費用・空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージなど)
- その他(協定校登録費用、共通で必要な渡航手続き費用、危機管理諸費用、他プログラム運営に関わる諸費用)

※ 協定校からの提示により、含まれる費用構成が上記と異なる場合があります。

※ 原則参加者全員が受給出来、返済不要の奨学金により自己負担が軽減されます。(次頁参照)

◆「参加費用に含まれない費用」の代表的なもの

- パスポート取得に関わる費用
- 海外旅行保険代 ※合格者ガイダンスで詳細を案内
- 留学期間中の「滞在形態」に含まない食事代 ※プログラム編で「滞在形態」に含まれる食事条件を確認してください。
- 協定校への通学交通費(コースにより通学交通費が参加費用に含まれる場合、コース情報で記載します。)
- 予防接種等の費用(一部コースは接種・健康検査等が参加条件となりますが、それらはプログラム費用に含まれません)
- 個人精算が必要な諸手続費用(個人手続が必要なビザ費用等。団体で事前精算可能な共通費用は原則含まれます。)
- 団体参加者に共通ではない諸費用(日本国籍以外の参加者のみ必要となるビザ取得費用など。)
- 個人にかかる費用:(現地での飲料・間食・日用品・生活雑貨・土産、及び国内集散場所までの交通費 など)

※ 一部コースで、協定校側の理由で滞在費用や諸手続き費用等、参加者による直接精算が必要な場合など、

上記の基準構成と異なる場合は、「募集要項:プログラム編」のコース別情報に、特記事項として記載しています。

※ 留学が本学開講期間にまたがる1セメスター留学の場合も、立命館大学の学費納入は必要です。

M. 奨学金について

海外に留学される皆さんを支援する、学内・学外の奨学金制度について、以下のとおりご案内します。
皆さんの留学生生活を充実させるための手段として、奨学金の活用を検討してみてください。

◆ 海外留学の奨学金制度について - 国際教育センター (ritsume.ac.jp)

<https://global.support.ritsume.ac.jp/hc/ja/articles/19288398251283>



M-1 学内の奨学金

立命館大学では、海外留学プログラムに参加する学生のみなさんを支援する以下の奨学金制度があります。

(1) 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金

(2) 立命館大学 海外留学サポート奨学金

(1) 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金

参加費用の一部を補助することにより、海外留学プログラムへの参加・修了を奨励する制度です。

原則、奨学金対象プログラムへの参加者全員に給付(返還不要)されます。

◆ 海外留学チャレンジ奨学金とはどのような奨学金ですか? - 国際教育センター (ritsume.ac.jp)

<https://global.support.ritsume.ac.jp/hc/ja/articles/19288930101139>

1) 支給について

本奨学金を受給するには、合格者ガイダンスにて案内する「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金規程」を確認のうえ、「チャレンジ奨学金受給者 誓約書」を期日までに提出いただきます。また、指定の海外旅行保険、及び危機管理サービスへの加入が必須条件になりますので、案内に従い手続きを完了してください。(危機管理サービス加入は特に手続きは不要)

● 短期留学プログラム参加者 支給額一覧 ※ プログラム総額費用に応じて支給額が変わります。	
参加プログラム費用	奨学金支給額
50 万円以上	10 万円
40 万円以上	8 万円
30 万円以上	6 万円
20 万円以上	5 万円
10 万円以上	3 万円

● 1 セメスター留学プログラム参加者 奨学金支給額
30 万円
● UBC GATE-EDI/アルバータ大学 留学 プログラム参加者 奨学金支給額
60 万円

● 給付の方法は、確定プログラム費用の納入を案内する際、「チャレンジ奨学金」を給付されたものとして差し引、以下の様な計算式で、参加者へ納入額を案内します。

「確定プログラム費用」－「納入済みの申込金」－「チャレンジ奨学金給付額」＝「プログラム費用納入額」

※ 例えば、プログラム費用が 45 万円の短期留学プログラムに参加する場合、合計受給額は8万円になり、参加者の費用負担は、(45 万円 -8 万円 =) 37 万円という計算になります。

※ 参加辞退や、本学から資格取消・途中帰国措置を命じられた場合、奨学金は給付されません。その為、直前辞退の場合、予定していた参加負担額に追加して、実費の取消料が必要になる場合がありますのでご注意ください。

2) 留意事項について

- ① 「立命館大学大学院留学協定にもとづく留学プログラムに対する奨学金」の受給者は支給対象外です。
- ② 受給者が次の項目のいずれかに該当したときは、国際部長は支給決定の全部または一部を取り消すことがあります。この場合において、国際部長は既に支給した奨学金の全部または一部の返還を求めます。
 - ・留学プログラムへの参加を中止し、または期間が変更されたとき。
 - ・出願書類等への虚偽の記載等の不正の事実が判明したとき。
 - ・この奨学金の支給の要件を満たさなくなったとき。
- ③ 「海外留学」にかかる学外奨学金(給付型)の支給総額がチャレンジ奨学金の支給総額を上回る場合は併給できません。海外留学にかからないその他の奨学金については、チャレンジ奨学金との併給が可能です。ただし、受給中/受給予定の学外奨学金側で、他奨学金との併給が認められていない場合もありますので、必ず自身で所管団体に確認しましょう。併給制限によりチャレンジ奨学金を併給できない場合は、速やかにその旨を国際教育センターへ申し出てください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

(2) 立命館大学 海外留学サポート奨学金(1 セメスター以上の留学プログラムが対象)

※ 本募集要項掲載コースでは、プログラム編③④の4コースのみ対象

経済上の事由により、プログラムへの参加または参加継続が困難であることが見込まれる方に対し、参加費用の一部を補助することによって、参加の支援を行うことを目的とする制度です。

国際教育センターおよび各学部・教育機関が実施する、学籍上「留学」となるプログラムが支給対象となります。

◆ 海外留学サポート奨学金とはどのような奨学金ですか？(経済支援型) - 国際教育センター (ritsumei.ac.jp)
<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/19289777397779>

M-2 学外の奨学金

(1) 大学を通じて応募する奨学金

・日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣) 日本人学生のみ

※ 本募集要項掲載コースでは、1 セメスター留学「UC デービス」、および、長期留学「UBC」のみ対象となります。

JASSO が定める家計基準や成績要件を満たしていると判断され学内選考に合格した場合に、派遣地域ごとに定められた奨学金を受給することができます。

採用された方は海外留学チャレンジ奨学金に代わり、月額8万円×(UC デービス:6 か月/UBC:8 か月)
および渡航支援金13万円

(家計基準を満たせば16万円)を受給できます(海外留学チャレンジ奨学金との併用はできません)。

本奨学金の詳細は、合格後、manaba+Rでご案内します。

(2) 個人で応募する奨学金

大学に案内がきている個人で応募できる主な公共団体・民間団体による海外留学奨学金を下記WEBページにて掲載しております。各奨学金の募集要項を確認の上、各自で直接応募してください。

ただし、他の奨学金との併給ができない奨学金がありますのでご注意ください。

◆ 個人で応募する奨学金について - 国際教育センター (ritsumei.ac.jp)
<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/20342649091219>

N. 学籍と履修について

本要項に記載の留学プログラムは、単位授与を伴う正課のプログラムとして実施されます。申込を検討される方は、下記 N-2 のリンクからプログラム参加した場合の成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野を確認し、資格取得や履修、卒業時期に影響が無いか自身の履修計画を点検してください。

- ※ リンクから確認出来る、一覧表掲載の各学部の授与科目は、原則 10 月末に確定されるため、募集要項発行時は単位授与科目【予定】として認識いただき、合格後に改めて確認してください。
- ※ 1 回生等で履修計画や、授与される単位科目や自身の履修について不明な方は学部事務室へ相談・確認してください。
- ※ 1 セメスター留学や長期留学に参加すると、学籍が「留学」になる期間は、本学で開講される科目を受講・履修する事が出来ない為、必ず申込前に自身の履修計画について学部事務室へ相談・確認してください。

N-1 学籍・開講科目と単位授与

短期留学 プログラム	● 学籍に変更はありません ● 2024 年度冬集中科目 (2024 年度秋学期単位授与・原則受講登録上限外) として開講 ※ 参加した研修の成績公開は 2025 年 5 月に行われます。
1 セメスター留学 プログラム	● 学籍は「在学」から「留学」に変更、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。 ※ 実際の留学に関わらず、学籍上の「留学」期間は、本学学期の期間になります。 ※ 詳細は、募集要項: プログラム編を確認してください。
長期留学 プログラム	

- ※ 単位授与されるには、単位授与期間に学籍状態が「在学」又は「留学」中である必要があります。
- 【例】 夏短期プログラム (夏集中 IV 科目として開講)、春短期プログラム (冬集中科目として開講) 共に、同年度秋学期に学籍状態が「休学」となった場合は、単位は授与されません。

N-2 海外留学プログラム単位授与科目一覧

記載の URL、又は QR コードからプログラム参加により授与される単位科目を確認してください。
サイズの大きな PDF ファイルの為、スマートフォンからは確認がしづらいかもしれません。PC からの確認を推奨します。
所属学部学科・回生による参加資格は、項番 C. 「申込資格の確認」を参照してください。
※ 万一、自身の入学年度の単位授与科目一覧が見つからない場合は、国際教育センターへご連絡ください。

● 短期留学 プログラム 	【2024 年度 単位授与科目一覧】 https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku_new.pdf ※ 以下に該当する方は、旧カリキュラムの授与科目一覧を確認してください。 ・2019 年度以前の入学者 (全学部) ・2020 年度入学の「総合心理学部生」 ・2021 年度以前に入学の「政策科学部生」「経営学部生」「理工学部 環境都市工学科生」 【旧カリ】 https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku_old.pdf
● 1 セメスター 留学プログラム ● 長期留学 プログラム 	【2025 年度 単位授与科目一覧】 ※現時点での予定としてご確認ください。 https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_new.pdf ※ 以下に該当する方は、旧カリキュラムの授与科目一覧を確認してください。 ・2019 年度以前の入学者 (全学部) ・2020 年度入学の「総合心理学部生」 ・2021 年度以前に入学の「政策科学部生」「経営学部生」「理工学部 環境都市工学科生」 【旧カリ】 https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_old.pdf ※現時点での予定としてご確認ください。

O. 健康管理に関する留意事項

O-1 自身の健康状態について

申込には、自身の健康状態が心身ともに留学プログラムへ参加可能であることが必要です。持病や、申込時点で治療中の病を持つ場合は、主治医等に相談し、許可を得たうえで申込してください。ただし、合格後の症状悪化や、保健センターによる面談等で本学が安全に派遣できないと判断した場合、資格が取り消される場合があります。その場合の辞退に関しても、取消費用が発生した場合は自己負担となります。

※ 持病による定期的な治療、及び歯科による治療費は、原則、海外旅行保険の補償は適用されません。

参加者は必ず出発年度の「学内定期健康診断」（該当者は2次検査も）を受診することと、健康状態や過去の病歴に関して申告次項がある場合、「健康状態に関する申告書」を提出する必要があります。

学内健康診断に関して不明な方は、保健センターへ確認してください。 <https://www.ritsumei.ac.jp/health/>

O-2 ワクチン接種について

参加にあたり、協定校、及び渡航国や州などの地域で定められた予防接種が義務付けられたプログラムがあります。義務付けられた予防接種が複数の場合、本学医師の判断の下、一定期間の間隔を設けて接種を行う必要があります。指定のスケジュールに応じて、すべての接種を完了することが参加の条件となります。

該当のプログラムは、「募集要項: プログラム編」に必要な予防接種を記載、予防接種ガイドンスで詳細案内があります。

※ 予防接種ガイドンスでは、既に接種済ワクチン確認の為、母子手帳の提出・確認が必要になる場合があります。

協定校などで義務付けられていない限り、新型コロナワクチンを含めた各種予防接種を参加条件とはしていませんが、渡航前・留学中にかかわらず、罹患することによる損害・不利益（参加辞退による取消料、渡航先での隔離や受診、渡航期間の延長など）についてはすべて自己責任となりますので、接種は各参加者、ご家庭で判断してください。参加条件ではないが推奨される「海外渡航の為の予防接種」については、保健ガイドンスで確認してください。

P. 危機管理に関する留意事項

P-1 包括海外旅行保険・危機管理サービスの加入について

海外においては、怪我や病気など様々なトラブルで、予想を大幅に上回る金銭負担が必要になる場合があります。また、有事の際の参加者安否確認や、最新の危機管理情報の提供、参加者の個別トラブルに、24時間対応する相談窓口システムを構築する為、本学の留学プログラムでは、包括契約による、指定の海外旅行保険への加入及び、指定の危機管理サービスへの加入が参加条件となっています。

P-2 立命館大学における、プログラムの催行判断について

本要項掲載のプログラムにおいては、本邦外務省による海外安全情報（危険情報及び感染症危険情報）にもとづき、本学により催行可否の判断を行います。派遣中止を判断した時点ですでに留学を開始している方については、本邦外務省や在外公館の勧告・命令、及び本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国していただきます。

※ 判断基準については「R. 海外留学プログラムに関する承諾事項 4. (6)」に記載しています。

上記、本学の判断で催行中止になった場合でも、それに伴い各関係機関で発生する取消料実費は、派遣候補者、参加者の負担となりますので、納得の上申込してください。

P-3 新型コロナウイルス禍による影響

2023年5月以降、日本でも新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類へ移行され、世界の様々なところでWithコロナ時代への対応が加速しています。ただし、新型コロナウイルスに限らず、日常的な感染対策の継続に留意する事はもちろん、今後も、予測できない変異株発生や、新型コロナウイルス以外の感染症の発生などで世界情勢が急変し、プログラム中止の判断となる可能性があることをご理解ください。

また、コロナ禍以降約3年の間、世界的に国際交流が停止していた影響で、協定校をはじめ各国の受入れ体制もコロナ禍以前と必ずしも同じ状況とは言えません。参加者の多くは、過年度留学経験者の「参加報告書」を参考に申込されていると思いますが、さまざまな状況が変化していることを前提に、募集要項記載事項や、ガイドンスでの案内などで、変更になっている部分などを各自で確認、理解の上参加いただきますようお願いいたします。

Q. ホームステイに関する留意事項**● ホームステイとは**

ホームステイは、海外の一般家庭に滞在することで現地各家庭の生活を家族の一員として体験し、文化や生活習慣の違いを通して「相互理解をもって国際交流を図る」ことにあり、受入家庭の生活様式やルールを受け入れる事が大前提となります。ホームステイの体験は、「生の海外生活体験」「生きた会話の学習」、「普段の日本での生活や、自分自身を見直す」など、多くの有意義なチャンスを提供してくれます。ただし、自身で明確な目的を持たないまま漠然とプログラムに参加したり、ホームステイに対して誤った認識を持っていたりすると、現地で後悔することになりかねません。検討しているプログラムの滞在形態が「ホームステイ」の場合、留意事項を納得した上で申込・参加をしてください。

● ホストファミリーについて

ホストファミリーは、「参加者の部屋が確保され、安全に滞在できる」事や、「研修言語でコミュニケーションがとれる」「決められた条件の食事を提供できる」など手配する斡旋業者により定められた必要な一定基準で選定されます。ただし、各家庭の生活環境、立地、家族構成、ペットの有無、人種、職業、宗教は様々で、それらで差別する事や、他の参加者のホストファミリーと比較して「同じ費用なのに待遇が違う」といった考え方は、厳に慎まなければなりません。ホストファミリーは皆さんの家庭と同じ一般家庭であり、均一のサービスを提供するホテルではありません。しかし、自分たちの生活の中に喜んで皆さんを受け入れてくれるホストファミリーの気持ちを尊重し、双方ともに楽しく意義のある交流となるように、互いに尊重し合い、理解し合う努力をすることが大切です。

● ホームステイアプリケーションフォーム

- ・受入先ホストファミリーは作成する「アプリケーションフォーム」により選定が進められます。深刻なアレルギーや、事前に告知しておくべきことは明確に記載してください。ただし、食事だけではなく、ペットなどの動物を含めて、好き嫌いや、自身でも対応できるアレルギーなどは、アプリケーションフォームに記入することで、受入してもらえ対象を狭めてしまうことになる為、注意が必要です。好き嫌いで食べられないものなどは現地で直接ホストに伝えるといいでしょう。
- ・アプリケーションフォームの様式は様々ですが、受け取る側のことを考えて、ポジティブな印象を伝えましょう。
- ・受入ホストファミリーの情報は、出発の約1週間前から直前になるケースもあります。コースによっては、個人情報取り扱いの規定により、現地到着後にホストファミリーの詳細情報が分かる場合があります。また、一旦決まった受入先が、受入先の諸事情（急用・病気など）により直前または滞在中に変更される場合もあります。
- ・他国、及び日本からの他の留学生と同じホームステイ先になることもあります。その場合は、ホストファミリー同様に他の留学生の生活空間でもある事を理解し、尊重し合える関係を築き上げることが大切です。

● ホームステイに対する要望

「ゲスト(お客様)」として滞在するのではなく、滞在中は各家庭のルールを尊重して行動することが必要です。ゲストの様なおもてなしや、週末はどこかへ連れて行ってほしいといった、過度な期待や特別扱いを要求してはいけません。それらを理解した上で、現地で不都合がある場合は、まずホストファミリーと話し合しましょう。わがままは論外ですが、海外では、自分の意思を明確に示すことも必要です。「食事の量が少ない(多い)」また、「食事が合わず食べられない」、「もっとホストファミリーとコミュニケーションの時間を取りたい」など、一方的な要求ではなく、自らの積極的な努力を含め、前向きな提案をしてみる事が必要です。日本人的な奥ゆかしさで我慢をして、つらい留学体験になるのは非常に残念です。話し合いで解決されることがほとんどですが、それでも解決しない場合は、ホームステイに関して決められた相談窓口ご連絡してください。限られた滞在期間ですから、小さな違和感でも、早めに解決していく事が大切です。

● その他の留意事項

- ・ホームステイでのトラブルの多くはミスコミュニケーションが原因です。理解していないのにいい加減な返事をする事で、ホストファミリー側は、ハウスルールを伝えて理解していると思っているが、全く守られない事に不満を覚えたり、ファミリーになかなか言葉が通じず、億劫に感じ、寡黙になることで、ホストファミリーが不安を感じたりします。意思疎通の努力を怠らず、重要だと思われることは、理解するまでホストファミリーに何度も確認することが必要です。
- ・おとなしく、きれい好きな日本人は一般的に海外のホストファミリーから人気がありますが、日本人に対して一番多いクレームは「水の使い方」だそうです。大量の湯水を消費する日本人の生活スタイルは決して海外では普通ではありません。
- ・一般的に、安全面、衛生面など、各家庭の生活環境は日本と同じではないことを理解してください。
- ・自身の貴重品や大切なものは、相互の誤解や嫌な思いをしないように、自身でしっかりと管理することが必要です。
- ・ホストファミリー(異性)との「ハグ」などコミュニケーション方法の違いもトラブルにつながる場合があります。もし不快に感じる場合は、我慢せずに早めに「慣れていないからやめてほしい」という意思を伝えてください。また逆に、異性への接し方には、決してホストファミリー側に不安を感じさせることがないように、十分注意してください。

● 最後に

ホームステイは不確定な要素が多く、一定の情報ではありませんが、上記内容をよく理解したうえで申込をしてください。異国の家庭に入って生活できる機会は、人生の中でもそう度々はありません。理想とは違っても、皆さんの考え方や取り組み方次第で、非常に貴重で有意義な体験になることは間違いありません。是非、前向きに検討してみてください。

R. 留学プログラム参加に関する承諾事項 1/3 枚 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)

本書は、立命館大学(以下「本学」という。)国際教育センター主管「海外留学プログラム」(以下「プログラム」という。)に参加するにあたっての、注意事項、遵守すべき事項を記載しています。プログラムに参加するためには、本学の代表学生として派遣されることを自覚し、別紙「承諾書」に本人、および父母等が本書記載事項を承諾した旨の連署をして、提出する必要があります。必ず事前に記載事項を確認、理解したうえでプログラムに申し込んでください。

なお、本書記載の承諾事項に違反した場合、または本学の判断により、留学派遣生としてふさわしくない行動をとったと認められる場合は、留学中断による途中帰国指示も含めて、プログラムへの参加資格を取り消すことがあります。

1. プログラム参加手続の履行

- (1) 本学、および派遣先協定校より指示された必要書類提出など留学のための諸手続きや、留学関連費用の納入、必要とされている本学学費の納入は、指定された期日までに行うこと。
- (2) 本学からプログラム参加条件として指定されたガイダンス、事前・事後講義などは正当な理由なく欠席しないこと。
- (3) 既往症、現在疾患、服薬の状況等、指示に従って健康状態を正確に申告し、申告内容に変更が生じた場合は、速やかに再度申告すること、また、参加プログラム出発年度の本学学内(定期)健康診断を必ず受診すること。
- (4) 本学が指定する海外旅行保険、および危機管理支援サービス(以下「海外旅行保険等」と総称する。)に、留学に係る出発から帰国までの期間加入すること。また、派遣先協定校から別途指定があった場合は、本学指定、および派遣先協定校が指定する、それぞれの海外旅行保険等に併せて加入すること。
- (5) パスポートや査証の取得、派遣先協定校に就学するための手続き、海外旅行保険等の加入、航空便や宿泊の手配、派遣先協定校、または協定校が所在する国・地域・自治体が指定する予防接種など、参加するプログラムに応じて、自身ですべき手続きを遅延なく行うこと。万一、それらの遅延によってプログラムへの参加が不可能となった場合や、追加費用が発生するなどの不利益が生じた場合は自己責任であること。
また、上記の各手続きにおいて、本学が指定する手配・取扱業者がある場合は、それらを利用すること。
- (6) 査証取得(発給)については、あくまで渡航国の大使館(または領事館)が判断するため、必ずしも出発までの発給が保証される訳では無く、査証取得が出来なかった場合の取消料や必要経費は申込者本人の負担となること。
- (7) プログラム準備期間、参加期間中、帰国後と、本学が指定する報告を遅滞なく行うこと。

2. プログラム参加に関する規律事項

- (1) 本学、および派遣先協定校の指示に従い、プログラムの目的と趣旨を理解して学習および研究に専念すること。
- (2) 派遣期間中は、日本の法令、本学の諸規則、ならびに派遣先協定校の諸規則および所在する国・地域の法令を遵守すること。(飲酒年齢等、派遣先と日本との法令基準が違う場合は、より厳しい法令基準に従うこと。)
- (3) 麻薬、向精神薬等、日本の法律または派遣先協定校が所在する国・地域・自治体の法律により違法とされる薬物、危険ドラッグ、銃等の所持、使用、購入および日本への持ち込みはしないこと。
- (4) プログラム参加中に、自動車、オートバイ、船舶、航空機等の運転、操縦および購入を行わないこと。
- (5) プログラム参加中に、ピッケル・アイゼン等の登山用具を使用する山岳登山、ボブスレー、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗等、本学が加入指定の海外旅行保険の補償対象外となる、危険な行為を行わないこと。
- (6) 団手で手配された航空便移動や、現地でのエクスカージョンなど、必要な場面においてはグループライダーや担当者の指示に従い、他の参加者と協力して団体行動をとること。
- (7) 派遣先協定校、もしくはそれ以外で入居した寮などの規則またはホームステイ先の規則に従い、生活すること。
- (8) 派遣先協定校での授業や活動の録音や録画、写真撮影などは、授業・活動における担当者の許可を得ること。

2024 年 9 月改定

※ 本書は現時点のものです。変更が生じた場合は改めてご案内します。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

R. 留学プログラム参加に関する承諾事項 2/3 枚 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)**3. プログラム参加に関する諸条件**

- (1) 留学派遣候補者の選抜は、派遣の保証ではなく、派遣先協定校の事情により受入が許可されない場合もあること。
- (2) 派遣渡航期間が、本学における講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われないこと。
- (3) プログラム参加中、緊急に医療手当または手術の必要が生じた場合、学生本人、および父母等の個別同意がなくとも、本学または派遣先協定校の担当者によって処置されることがあること。
- (4) 本学、または派遣先協定校により、往復路の航空便や宿泊施設、参加必須の現地プログラムなど指示されている場合はそれらを利用し、途中参加や途中離団は原則認められないこと。
- (5) プログラム終了後は速やかに帰国すること。本学の許可なく、個人的な理由によりプログラム終了後の滞在期間延長、またはプログラム中断による滞在期間の短縮をしないこと。
- (6) プログラム参加中に、旅行または外泊、一時帰国する場合は、指定の届出を期日までに本学に行い、本学または派遣先協定校から計画の変更や中止の指示があった場合は、それに従うこと。
- (7) 特段の事情が無い限り、渡航期間 3 か月未満のプログラムは、日本または母国への一時帰国・再入国が認められていないこと。
- (8) ホームステイでは1家庭、学生寮やホテルでは1部屋に他国、他大学を含め複数名の学生が滞在する場合があります、特段の事情が無い限り、設定人数や割り当てに関する個人的な要望は受け付けないこと。
- (9) 滞在形態がホームステイのプログラムにおいては、ホームステイという形態の趣旨や留意事項をよく確認し、参加者が均一のサービスを受けられる宿泊施設とは大きく異なることをよく理解して申し込みをすること。

4. プログラムの催行中止・参加辞退・途中帰国

- (1) 本学が正当と認める理由以外で、合格後の参加辞退はできないことを理解した上でプログラムへ申し込むこと。
- (2) 定められた期日以降にプログラム参加を辞退する場合、本学によりプログラム参加取消や帰国措置を受けた場合、または、本学の責に返さない事由によりやむを得ずプログラムを中止する場合には、それまでの手続きに係る費用、並びに、辞退・参加取消・中止・中断による途中帰国などで発生する、諸手続きのための費用、各関係機関が定める取消料・追加費用・外貨支払いのための送金、および為替手数料について、学生本人または父母等が負担すること。
- (3) プログラム費用からの差引を含めて、本学から奨学金を受給する場合、当該奨学金の規程にもとづき、プログラムの参加辞退や途中帰国に伴い、その理由によって給付奨学金の全部、または一部の返還を求められることがあること。
- (4) 医師による診断にもとづき、本学がプログラムの参加・継続が困難であると判断した場合の参加辞退、または、派遣中であってもプログラム中断による帰国措置の指示をすることがあり、それらには速やかに従うこと。
- (5) プログラムが定める教育上の目的が達成できず、留学プログラム参加の継続が困難であると本学、または派遣先協定校が判断した場合、帰国措置の指示に速やかに従うこと。
- (6) 本学は派遣者の生命・身体の安全を最優先し、本邦外務省による海外安全情報にもとづき、派遣先国・地域または都市に対して危険情報、および感染症危険情報レベル2以上が発令された場合、原則、派遣の中止を判断する。また、レベル1以下の場合でも、派遣者の安全確保、または学習の継続が保証できないと本学が判断した場合は、派遣の中止および早期の帰国を命ずることがあり、中止が判断された時点ですでに留学中の者は、本邦外務省や在外公館の勧告・命令および本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国すること。

2024 年 9 月改定

※ 本書は現時点のものです。変更が生じた場合は改めてご案内します。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

R-3. 留学プログラム参加に関する承諾事項 3/3 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)**5. プログラム参加の責任**

- (1) プログラム参加中に発生したトラブルについては、基本的に学生本人の責任において対処すること。
- (2) 学生本人が被った人的・物的損害または自己が派遣先協定校もしくは第三者に与えた人的・物的損害が、次の①～⑥のいずれかにあたる場合、学生本人または父母等の責任において対処し、本学に損害賠償その他のいかなる責任も追及しないこと。
- ① 自然災害、海難、火災、政府や公共団体の指令、戦争、暴動、ストライキ、盗難、隔離、テロリズム、ハイジャック、犯罪、航空機事故、交通事故、流行病、税関規則、航空機等のスケジュール変更、その他の不可抗力により生じた損害
 - ② 本学が管理しえない状況で起こった事件、または事故により生じた損害
 - ③ 学生本人の故意または過失、法令または公序良俗に反する行為により生じた損害
 - ④ プログラムの趣旨・目的から逸脱した学生本人の行為により生じた損害
 - ⑤ 学生本人の個人的問題から生じた損害、および学生本人が行った渡航に関する諸手続、手配等により生じた損害
 - ⑥ 4. (6)に記載される、本学で判断された派遣中止により生じた損害
- (3) 健康管理は自らの責任で行い、必要に応じて常備薬や主治医の紹介状等を現地に持参すること。

6. 個人情報取扱いに関する同意

- (1) 当該プログラムの申し込み、および参加するにあたって本学に提供された個人情報については、参加プログラムの運営や各手配、諸手続、緊急時対応に利用する目的の範囲内において、プログラムに携わる派遣先協定校、事務業務受託会社、旅行会社、航空会社、査証取得代行会社、保険会社、保険代理店、危機管理支援サポート会社へ提供されることに同意すること。また、以下に該当する場合は事前に本人の同意を得ずに第三者へ提供されること。
- ① 法令に基づく場合、または法令事務の遂行にあたり必要な場合
 - ② 参加者の安全確保のために緊急性を伴い、事前に同意を得る事が困難な場合
- (2) 本学が、プログラム運営のために、派遣先協定校等から成績情報、生活情報等の個人情報の提供を受けることや、派遣先協定校に成績情報・生活情報等の個人情報を提供することに同意すること。

7. 肖像権・著作権に関する同意

- (1) 本学の依頼により、留学プログラムの関係者、参加者から提供された写真・映像は、下記に定める目的・条件で使用している限り、肖像権・著作権・プライバシー権等の権利を行使しないこと。
- 利用目的:
本学の国際活性化のために行われる広報活動(ウェブサイト(YouTubeを含む動画サイト)やパンフレット、学内募集チラシなどの公式な広報媒体への掲載、学内広報活動時の映像投影)
 - 利用条件:
 - ・ 提供者本人の申し出が無い限り、提供された写真・映像の使用期限はないこと。
 - ・ 提供者本人の承諾を得ることなく、写真・映像と併せて氏名等の情報が広報媒体に掲載されることはないこと。
 - ・ 広報媒体で使用された肖像に関して削除を希望される旨、撮影者または被撮影者から連絡があった場合は可能な限り速やかに対応するが、大量印刷された紙媒体の回収など、対応が困難な場合があること。
- (2) 参加者が本学へ提供する写真・映像については、自ら撮影したものであり、自身以外に写るプログラム参加者を含む人物に関しても、上記7. (1)に記載の事項について了解を得ていること。
- (3) 自身が写りこんだ写真・映像が使用されることを望まない場合、撮影者へその旨と、本学への提供を控えるよう伝えるなど、明確に意思表示をすること。

以上

2024年9月改定

※ 本書は現時点のものです。変更が生じた場合は改めてご案内します。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

S. その他の留学プログラムについて

本募集要項の掲載以外にも、国際教育センターの取扱いにより以下のプログラムを実施しています。
各自のレベルや目的に合わせて留学プログラムを選択・検討してください。
(詳細は「立命館大学海外留学プログラム」HP <https://www.ritsumei.ac.jp/studyabroad/> 参照)

◆ 長期留学プログラム(本要項に掲載していない長期留学プログラム)

募集時期	プログラム名	出発時期・渡航期間	プログラム詳細問合せ先
2024 年 10 月中旬～下旬	●交換留学 夏出発	次年度夏期出発より 1 学年 (一部 1 セメスター可)	各所属キャンパスの 国際教育センターへ 問い合わせください。 プログラム詳細については、 担当者へつなぎます。 <国際教育センター> 衣笠キャンパス (衣笠 C 明学館 1 階) TEL:075-465-8229 BKC (セントラルアーク 2 階) 077-561-3038 OIC (A 棟 1 階 AN 事務室内) 072-665-2070
	●学部共同学位プログラム (DUDP)	次年度夏期出発より 2 学年～	
	●ASEAN で学ぶ国際 PBL	次年度 8 月～1 月の 間に出発 4～5 か月間	
2025 年 5 月中旬～下旬	●交換留学 春出発	25 年 2-3 月出発より 1 学年 (一部 1 セメスター可)	

◆ 次年度【夏期出発】短期・1 セメスタープログラム

募集時期	プログラム	出発時期・渡航期間	問合せ先
2025 年 4 月下旬	●短期プログラム各種	2025 年 8-9 月出発より 1 週間～6 週間	留学サポートデスク (BKC) TEL: 077-561-4881 ※本要項に同じ
	●1 セメスタープログラム	2025 年 9 月出発より 4～6 か月間	

※ その他、各学部で計画されている留学プログラムについては、学部事務室にてご確認ください。